

珍しい交響曲 アメリカ Minor Symphonies USA

作曲家	生没年	交響曲の数	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ☆☆☆☆:聞く価値はある ※※:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有しています。	CD番号	レーベル
John Knowles Paine	1839-1906	2	交響曲第2番(1879)	×	アメリカを感じさせる部分はまったくありません。同時代のヨーロッパの作曲家の習作というような感じです。アメリカの管弦楽作品として初めて印刷された曲とのこと。		8.559748	NAXOS
George Templeton Strong	1856-1948		交響曲第2番(1888)	×	アメリカ人ですが、スイスで活動していました。曲は完全にヨーロッパのロマン派の音楽です。特に聴くべき部分はありません。		8.559018	NAXOS
Henry Hadley	1871-1937	5	交響曲第4番(1935)	★★★★★	4つの楽章に北、東、南、西という副題がついています。大変ユニークでおもしろい音楽です。		8.559064	NAXOS
John Alden Carpenter	1876-1951		交響曲第1番(1940)	×	聴くべき部分無し		8.559065	NAXOS
			交響曲第2番(1947)	×	聴くべき部分無し			
Florence B.Price	1887-1953	4	交響曲第1番(1933)	☆☆☆☆	4楽章で40分。アジア風な雰囲気があります。聞きごたえがあります。		4853996	Decca
Walter Piston	1894-1976	8	交響曲第2番(1943)	※※	時に惹かれる部分もある。		8.559161	NAXSOS
			交響曲第5番(1954)	※※	モダンで乾いた感じ。しんみりする部分はまったくありません。		8.559875	NAXSOS
			交響曲第6番(1955)	※※	時に惹かれる部分もある。		8.559161	NAXSOS
Howard Hanson	1896-1981	7	交響曲第1番(1922)	☆☆☆☆	スウェーデン系の作曲者のルーツを思い起こさせる曲です		432 008-2	Mercury
			交響曲第2番(1930)	☆☆☆☆	吹奏楽曲やハリウッドの映画音楽に出てくるような旋律や響きが多発しますが、これはハンソンがまねしているのでは無く、長年音楽院の院長職にあったハンソンの影響が大きいということです。		CE33-5262	EMI
			交響曲第3番(1938)	※※	俗っぽさがだいぶ耳につくようになりました。		434 302-2	Mercury
			賛美歌による交響曲(1928)	×	実質的な第1番。賛美歌が元に鳴っているだけあって第2、3番よりはまともですが、特に良いところはありません。			

Virgil Thomson	トムソン	1896-1989	3	交響曲第2番(1941)	×	第1楽章の冒頭は幼児向けのテレビ番組のテーマのような間抜けさです。以下もふざけた感じが続きます。	8.559022	NAXOS
				交響曲第3番(1972)	×	3楽章で16分という短い曲。いいところ子どものための組曲で、交響曲という名前には値しません。		
Roy Harris	ハリス	1898-1979	13	交響曲第3番(1939)	☆☆☆☆	西部開拓の様子が思い浮かぶような力強い音楽です。	POCG-2386	POLYDOR
				交響曲第7番(1955)	※※	単一楽章で最初の部分は第3番と似た感じでハリスの個性が出ています。	8.55905	NAXOS
				交響曲第9番(1962)	★★★★★	大変スケールの大きな曲で聞き応えがあります。		
Vittorio Giannini	ジャンニーニ	1903-1966	5	交響曲第3番(1958)	★★★★★	吹奏楽のための作品です。同時代の管弦楽作品の難解さと比べると、爽やかさ、すがすがしさが際立ちます。		
Paul Creston	クレストン	1906-1985	6	交響曲第1番(1940)	※※	Paul crestonは改名後の名前で元の名前はGiuseppe Guttovoggio。父親はイタリアからの移民なのでイタリア系アメリカ人ということになります。曲はテレビや映画の背景としてはよく合うと思いますが、単独で聴くには物足りないです。	8.559034	NAXOS
				交響曲第2番(1944)	※※			
				交響曲第3番(1950)	※※			
Elliott Carter	カーター	1908-2012	3	交響曲第1番(1942)	×	特に聴く部分無し。	8.559151	NAXOS
Samuel Barber	バーバー	1910-1981	2	交響曲第1番(1937)	※※	ゆっくりした第3楽章は聞きごたえがあります。第1楽章は人工的な悲壮感がわざとらしいです。	8.559024	NAXOS
				交響曲第2番(1943)	×	特に聴く部分無し。		
David Diamond	ダイヤモンド	1915-2005	11	交響曲第2番(1943)	※※	葬送と題された第1楽章、ゆっくりとした第3楽章には聴くべき部分があります。しかし、テンポの速い第2, 4楽章では金管楽器がはでに鳴っていかにもアメリカ風になるのが残念です。	8.559154	NAXOS
				交響曲第4番(1948)	※※	ゆっくりの第1, 2楽章は聞けますが、はでな第3楽章は聞けません。		
William Howard Schuman	シューマン	1920-1992	10	交響曲第3番(1941)	☆☆☆☆	第1番、第2番は作曲者によって破棄されているため、第3番が現在聞ける彼の最初の交響曲です。いかにもアメリカ風の人工的な音楽ですが、新鮮な響きがします。スコアを眺めると特に弦楽器のパートは大変難しそうです。	POCG-2386 8.559317	POLYDOR NAXOS
				交響曲第4番(1942)	※※	第3番と似た感じです。		
				交響曲第5番(1943)	※※	弦楽のための作品。3楽章で演奏時間17分。古典的な雰囲気です。	8.559254 交響曲全集	NAXOS
							8.559317	NAXOS

				交響曲第6番(1948)	※※	単一楽章で29分。聴き映えのする部分もあります。		8.559625	NAXOS
				交響曲第7番(1960)	※※	4番以降通して聞いているとどれも似た曲に聞こえてしまいます。		8.559255	NAXOS
				交響曲第8番(1962)	※※	1, 2楽章は重苦しい雰囲気。3楽章は速くなりますが、やはり「重い気分」。		8.559651	NAXOS
				交響曲第9番(1968)	×	楽しめる部分がありません。		8.559254	NAXOS
				交響曲第10番(1976)	☆☆☆☆	聞き応えがあります。		8.559255	NAXOS
Ned Rorem	ローレム	1923-2022	6	交響曲第1番(1950)	※※	保守的な作風で、この年代の作とは思えないほど聴きやすいです。		8.559149	NAXOS
				交響曲第2番(1956)	※※				
				交響曲第3番(1958)	※※				
John Harris Harbison	ハービソン	1938-		交響曲第3番(1991)	☆☆☆☆	5つの楽章で26分。鐘の音を始め、いろいろ楽しい音が聞こえてきます。		TROY390	Albany
Margaret Brouwer	ブラウワー	1940-		交響曲第1番(1997) 湖の声	☆☆☆☆	連続して演奏される3楽章で17分。タイトルの通りの情景を描いた作品。大変聞きやすいです。		8559933	Naxos
Christpher Rouse	ラウズ	1949-2019	6	交響曲第5番(2015)	※※	作曲年の割にはオーケストラが普通に鳴っています。単一楽章で30分。		8.5598852	Naxos
Robert Carl	カール	1954-		交響曲第5番(2013) ランド	×	9つの部分からなり合計で22分。現代音楽です。		1076	BMOP